

場所：朝日大学 作成者：江崎通彦  
 第一原案：1996～98卒業論文/指導教官小浦・江崎  
 1998年に一部試行  
 第二次元案 作成日：1999.11.17  
 第3次改定 2000/1～3月にフローを追加

**実学PRシートを中心とした朝日大学経営学部の自律成長システムのフロー(素案)**

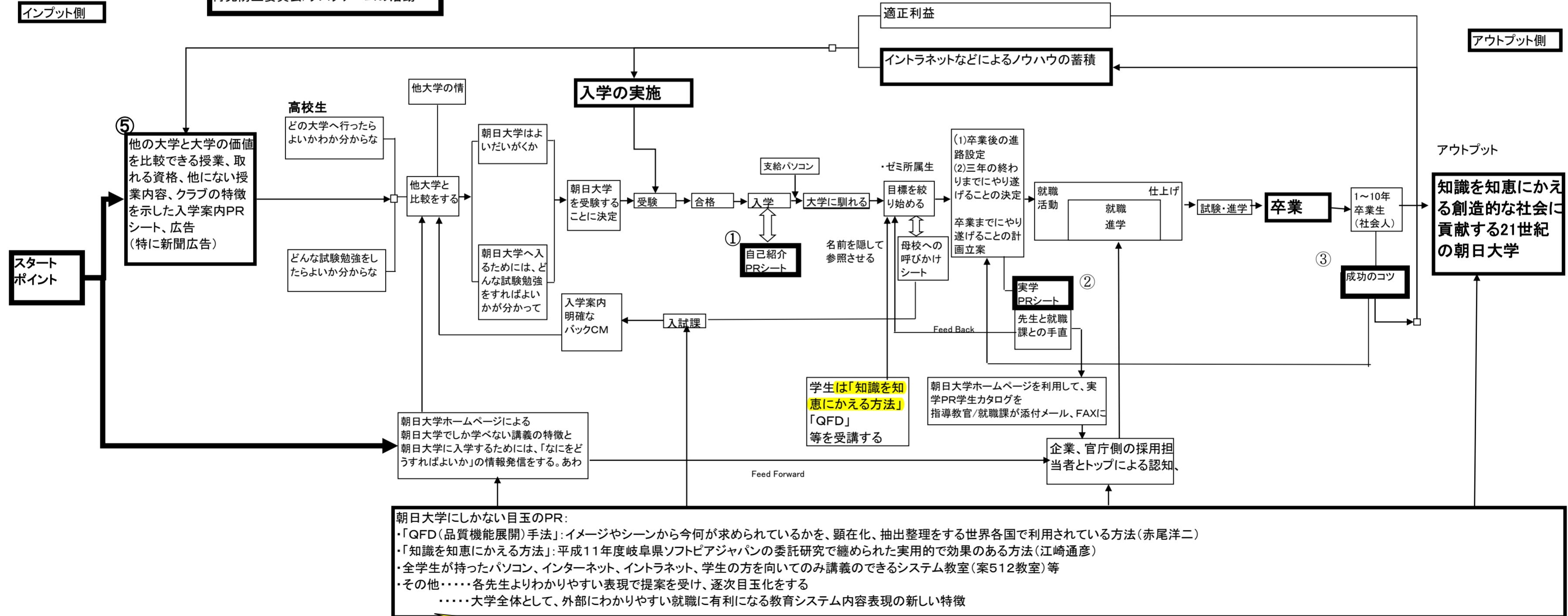
大学院の場合は  
 下記を 大学院 経営学研究科 情報管理学専攻にあてはめる。

**④ 共通事項**

全体のどこにでもつながる是正処置と  
 再発防止委員会/タスクチームの活動

インプット側

アウトプット側



朝日大学にしかない目玉のPR:  
 ・「QFD(品質機能展開)手法」: イメージやシーンから今何が求められているかを、顕在化、抽出整理をする世界各国で利用されている方法(赤尾洋二)  
 ・「知識を知恵にかえる方法」: 平成11年度岐阜県ソフトピア日本の委託研究で纏められた実用的で効果のある方法(江崎通彦)  
 ・全学生が持ったパソコン、インターネット、イントラネット、学生の方を向いてのみ講義のできるシステム教室(案512教室)等  
 ・その他.....各先生よりわかりやすい表現で提案を受け、逐次目玉化する  
 .....大学全体として、外部にわかりやすい就職に有利になる教育システム内容表現の新しい特徴

この中を、先生方それぞれが、自己宣伝できる内容をできるだけ書いて、外部に見えるようにする。そのためまず教員のPRシートを準備する。写真もあればなお良い。